



元気な浦戸諸島を楽しみました

「がんばっぺ桂島 夏祭り花火大会」が開催され、吹奏楽演奏などのステージイベントのほか、みんなで参加できる盆踊りで大いに盛り上がりました。雨天延期となった花火大会にも大勢の人が訪れ、メッセージ付きの花火で感動的に締めくくられました。(8月13日・15日 桂島)

**パチリ！
タウンアイズ** 

※紙面に登場した方に写真を差し上げます。
市政情報係 (☎355-5728) までご連絡ください。



「海の家」で桂島の観光復興を後押し

震災以降、継続的に浦戸地区の復興支援を行っている山形大学の学生たちが、島民や都市再生機構と協力し、桂島海水浴場で海の家「かもめん家」を営業しました。あなご飯やわかめラーメン、藻塩を使った焼きそばなど地元食材を使ったメニューで、海水浴に訪れた人々をもてなしました。(8月15日 桂島海水浴場)



身近な景色を見つめ直すきっかけに

「海と社が織りなす塩竈の美しい未来」をテーマに開催された景観シンポジウム。100人を超える参加者は、宮城大学の風見教授による基調講演やパネルディスカッションに聞き入りました。

また、プレイベントの眺望見学会では、神職による鹽竈神社からの眺望の説明が行われ、普段は入ることができない博物館屋上からの眺めに感動していました。(8月1日 鹽竈神社大講堂)



久しぶりの再会…

昨年度に引き続き開催された「30歳の成人式」。今年の会場は、潮風が心地よい「塩竈市魚市場」。場内には当時の中学校の制服や卒業文集などの展示コーナーも設けられ、級友や恩師との再会に笑顔で溢れていました。(8月15日 塩竈市魚市場)



私たちにできることは何だろう？

青山学院大学ボランティア・ステーションの学生と、市内中学校の生徒会役員が中心となって結成した「アルカス☆塩釜☆」が防災ディスカッションを行いました。グループごとに「災害時に中学生ができることは何か？」を熱心に考え、模造紙にまとめて発表しました。(8月7日 市民図書館4階視聴覚室)

塩竈夢ミュージカル出演者による「夏のコンサート2015」

これまでのオリジナルミュージカル8作品の楽曲から、人気のあった曲や童謡、唱歌など、全28曲を披露しました。コンサートでは、普段裏方を担当している人も出演者と一緒に歌声を披露するなど、夏の暑さを吹き飛ばすような熱気溢れる楽しいコンサートでした。(8月9日 遊ホール)

